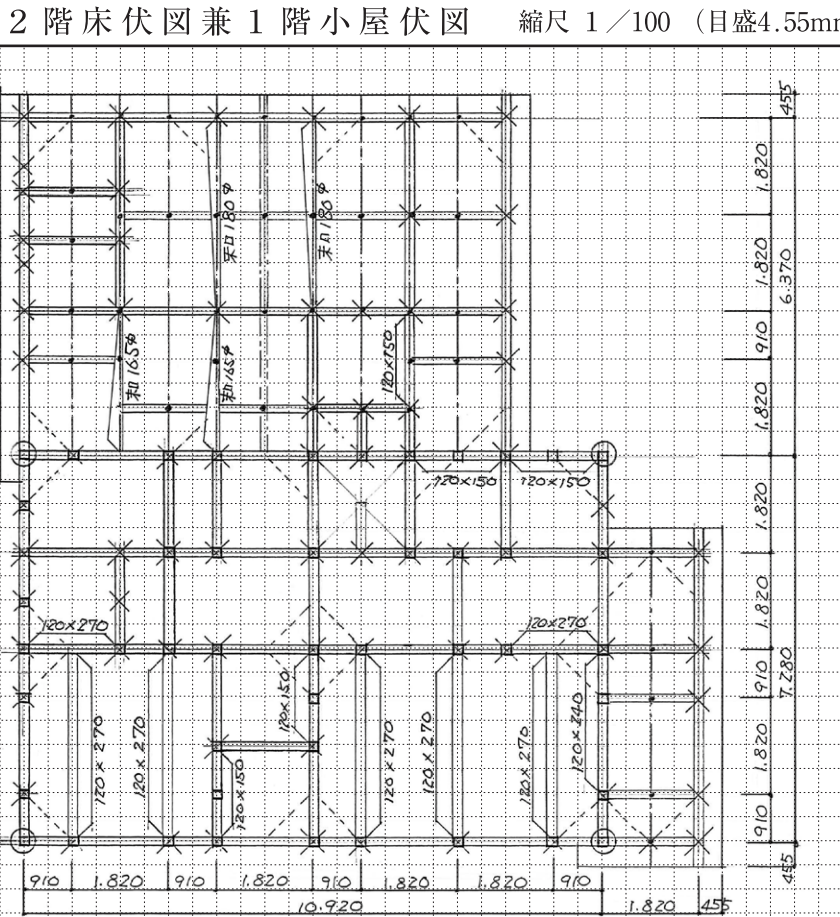
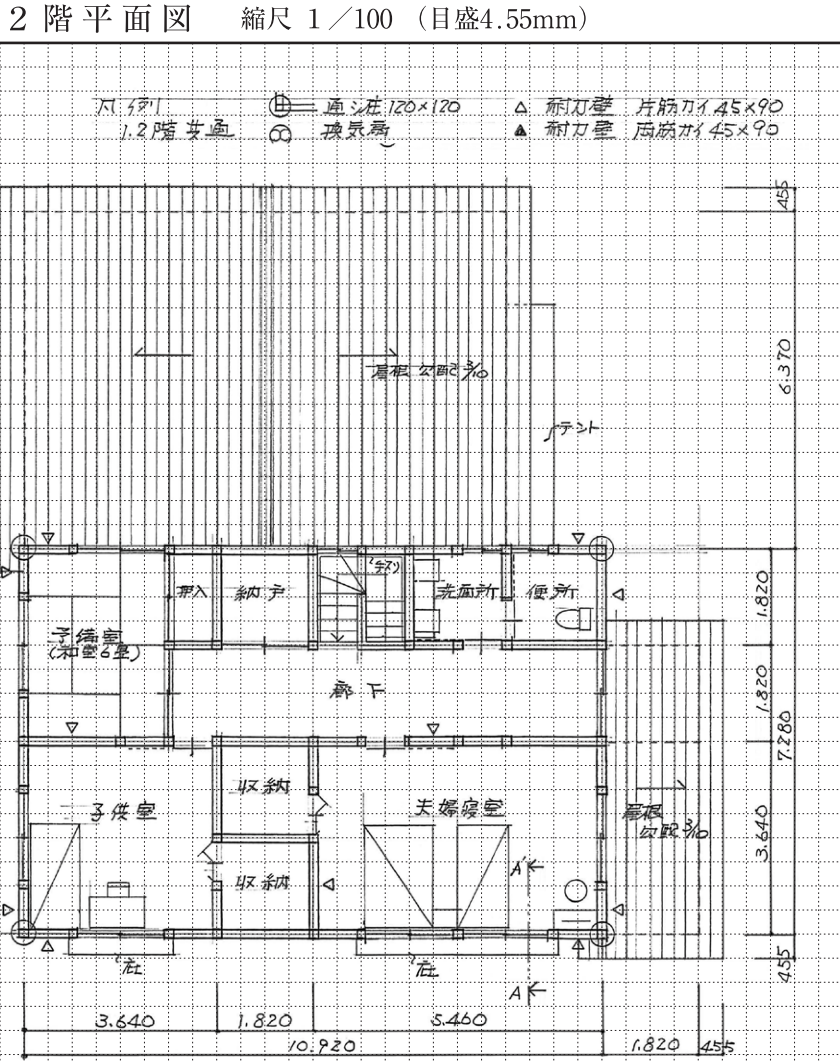
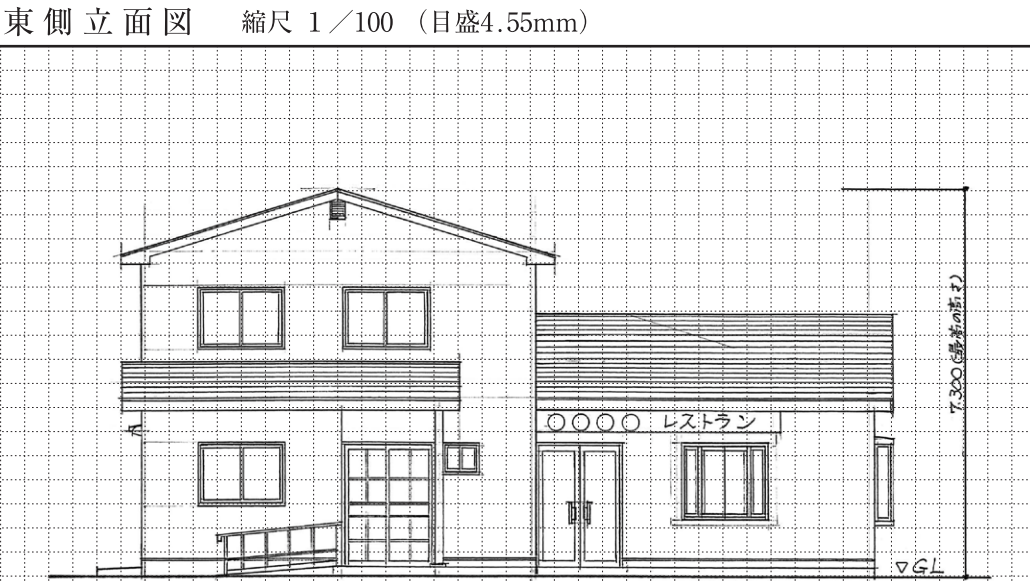
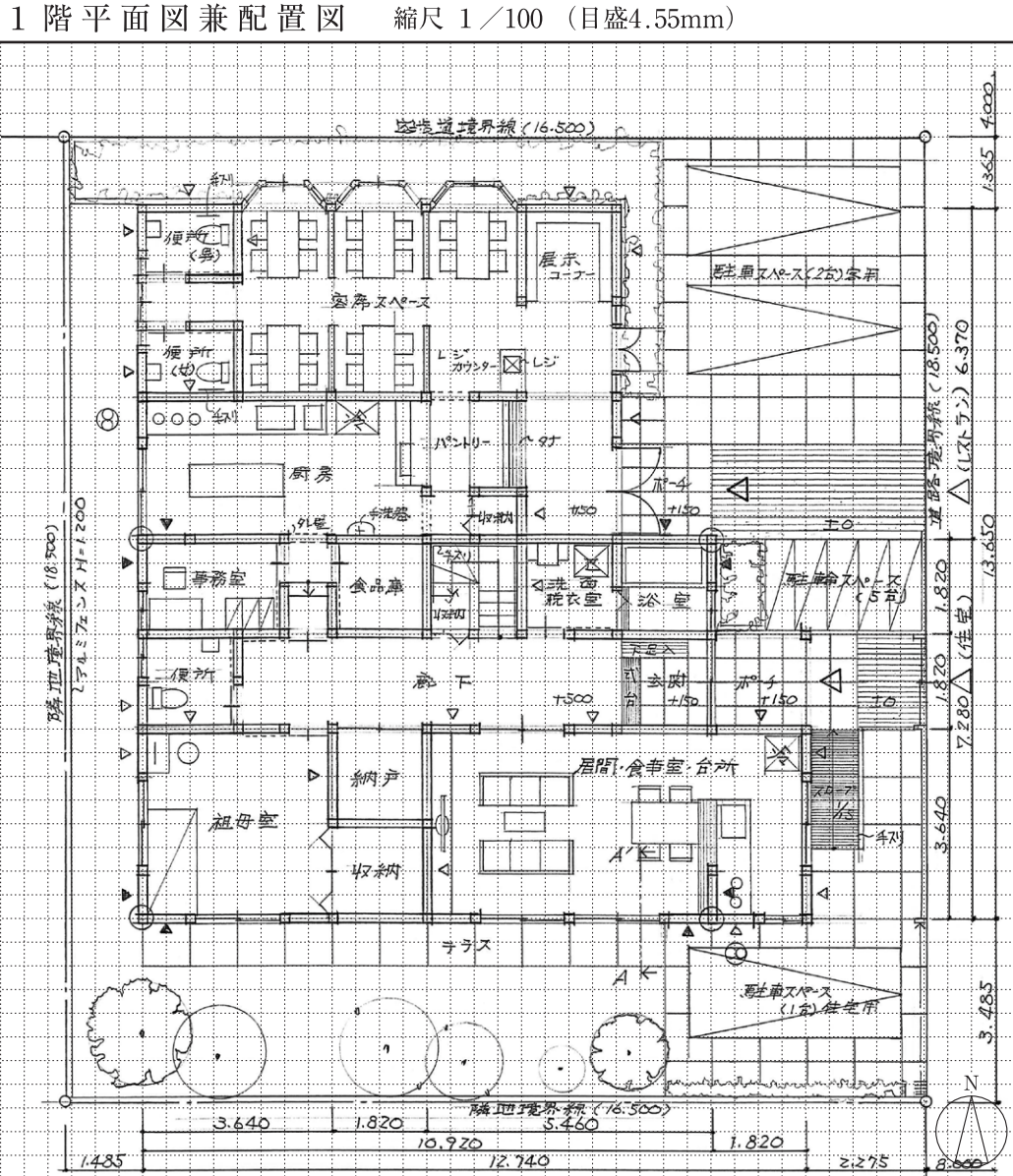
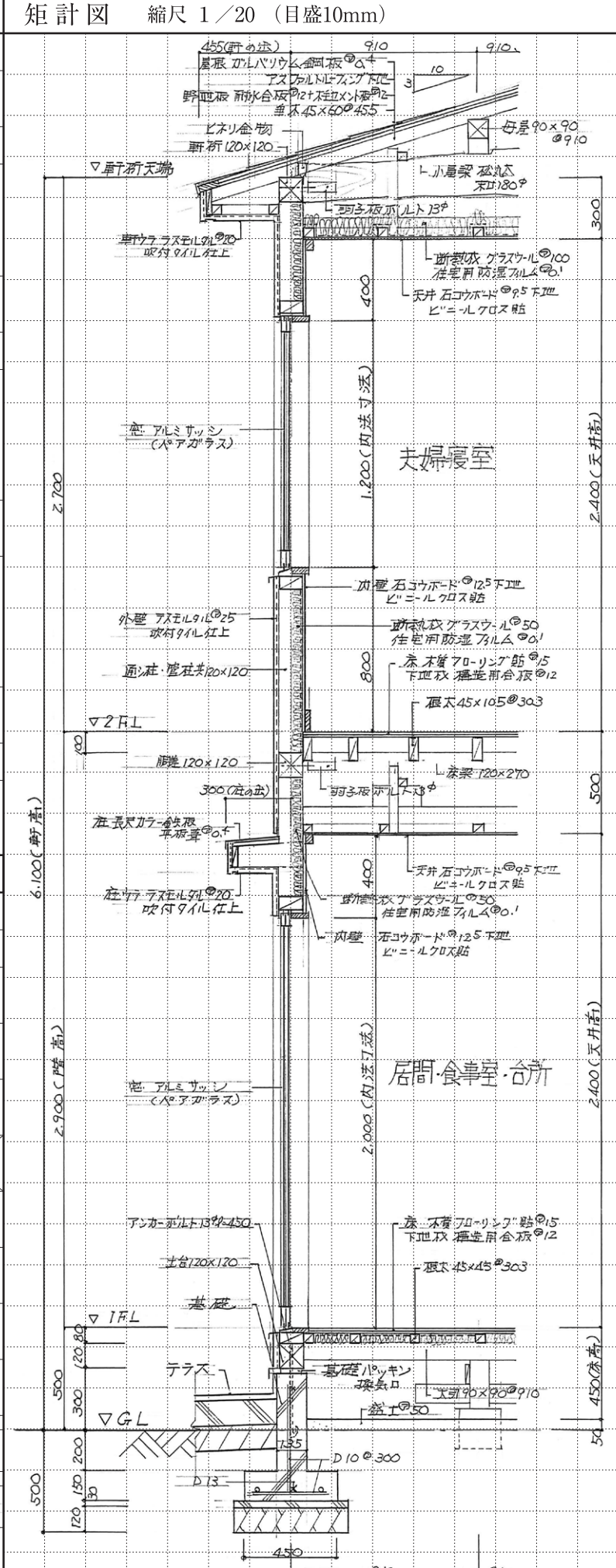




面積表	
敷地面積	305.25 m ²
建築面積	(計算式) $(10.92 \times 6.37) + (12.74 \times 7.28) - (1.82 \times 6.37) - (1.82 \times 1.82)$
	147.40 m ²
床面積	(計算式) $(10.92 \times 6.37) + (12.74 \times 7.28) - (1.82 \times 6.37) - (1.82 \times 3.64)$
1 階	144.08 m ²
2 階	10.92×7.28 79.49 m ²
延べ面積	223.57 m ²

凡 例		
表示記号	断面寸法の記入欄(mm)	
通し柱		120×120
1 階の管柱		120×120
2 階の管柱		120×120
1 階と2 階が重なる管柱		
隅差・2 階床梁・軒・小屋梁	正角材	120×120
	平角材	図中に記入
	丸太材	図中に記入
火打梁		90×90
棟木・小屋束		棟 木 120×120
もや・小屋束		母屋 (もや) 90×90



計画の要点等

- ① 住宅部分は日照を確保できる南側に、レストラン部分は静かで落ち着いた空間を確保できる遊歩道に面した北側に配置した。特に、客席スペースは北側遊歩道に広く開放した。
- ② レストランの内部動線計画に於いて、出入口→レジ→客席の流れ、厨房→パントリー→客席の流れもスムーズに、施するようにした。客と従業員の動線を分離した。
- ③ 祖母室も南側に面して配置し、南側隣地アキも極力確保すること、は丁寧に配慮した。住宅内部は、極力段差をなくし、便所と祖母室に近接して設けた。